

教育大綱の基本方針	No.	重点 事業/ 検討 事項	分野	〈事業名〉 事業概要	第九次総合計画の重点事業・検討事項							R7年度の取組み		担当課
					事業規模(単位:千円)						新規/ 拡充/ 継続	内容		
						R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)			計	
生まれ来る子どもたちが、安心して希望に満ちた日々を送ることができるようにします。	1	重点 事業	福祉 医療 健康	〈サポートネットワークの整備〉 ・サポートブックの活用を踏まえた切れ目のない支援の引継ぎ ・5歳児健康診査の事後指導や相談機会の充実 ・家庭児童相談システムの導入	計画額	850	800	800	13,800	1,700	17,950	新規・継続	・5歳児健康診査実施後の支援体制のあり方について、医療機関等との調整会議を実施【新規】 ・4か月健診の際、就園時や就学時に支援の引継ぎツールとして活用できるサポートブックを全員に配付【継続】 ・家庭児童相談システムの導入に向け、関係課と協議【継続】	こども家庭センター
				事業費	850					850				
	2	重点 事業	こども 教育 交流	〈妊婦健康診査、産後健康診査、乳幼児健診等の拡大〉 ・妊産婦相談の拡充および妊産婦健診体制の充実 ・乳幼児健診(5歳児健康診査、事後指導)等の拡大	計画額	99,570	96,300	95,300	94,200	93,300	478,670	新規・拡充	・5歳児健康診査の実施、専門職種による事後指導の実施【新規】 ・助産師相談の開催回数月2回→8回、開催会場1か所→6か所に拡大して実施【拡充】	こども家庭センター
				事業費	99,570					99,570				
幼い子どもたちが、愛情に包まれ、人間形成の基礎を養うことができるようにします。	3	重点 事業	こども 教育 交流	〈つどいの広場の拠点的整備〉 ・拠点となるつどいの広場への複合遊具等の整備 ・図書館分館など他の機能と連携した魅力の向上、利用促進	計画額	0	20,000	20,000	20,000	0	60,000	新規	・つどいの広場の魅力向上のための再整備を行うこととし、R8清見、R9久々野、R10丹生川の3か所を拠点的に整備、その他の各地域の広場の玩具更新など充実を進めることを決定 ・R8清見について、こどもや保護者など市民意見を踏まえて整備概要を決定	こども政策課
				事業費	0					0				
	4	検討 事項	こども 教育 交流	〈こども家庭の負担軽減に向けた取り組みの検討〉 ・子育てにかかる経済負担の軽減のための各種の給付や助成の充実 ・子育て支援金の見直し ・ひとり親家庭に対する支援の拡充 ・市の施設や各種サービスにおけるこども料金等のあり方の見直し								新規・拡充	・午睡用コートを導入し、就学前のこどもの園生活に要する経済負担を軽減【新規】 ・安全安心な妊娠、出産のための適切な医療サービスや保健サービスを受けられるよう、妊婦健診・出産時通院費等助成の実施【新規】 ・ひとり親家庭等日常生活支援事業の対象者を拡大【拡充】	こども政策課・こども家庭センター
	5	検討 事項	こども 教育 交流	〈保育サービスの量の見直しと質の向上に向けた取り組みの検討〉 ・官民連携による保育サービスの供給量の見直しと質の向上の推進 ・適正な供給体制を踏まえた保育施設の更新整備 ・「こども誰でも通園制度」の円滑な導入								新規	・人口推計や保育・幼児教育の量の見込みに応じた保育サービスの供給量の見直しのため、運営法人との意見交換を実施 ・こま草保育園未満児室改修への助成 ・「こども誰でも通園制度」の実施に向けた条例や体制の整備	こども政策課
	6	検討 事項	こども 教育 交流	〈保育士の確保に向けた取り組みの検討〉 ・官民連携による保育士の処遇改善や労働環境の向上に向けた取り組み ・特に人材確保が困難な地域における保育人材の確保・育成								拡充	・国の方針に基づく保育士の処遇改善と経営状況の見える化の推進、市内外へのプロモーション展開 ・保育DXの推進、保育士の働き方改革や保育環境整備による保育の仕事の魅力向上 ・保育実習生に対する交通費支援制度の創設、効果的な保育士確保策の検討	こども政策課

教育大綱の基本方針	No.	重点 事業/ 検討 事項	分野	第九次総合計画の重点事業・検討事項								R7年度の取組み		担当課	
				〈事業名〉 事業概要	事業規模(単位:千円)						新規/ 拡充/ 継続	内容			
						R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)			計		
児童生徒が、豊かな心、 健やかな体、確かな学 力をともに養い、生きる 力を身につけることがで きるようにします。	7	重点 事業	こども 教育 交流	〈こどもの居場所づくり推進事業〉 ・主に不登校児童生徒を受け入れる「こど もの居場所」を開設する法人への支援 ・学校をはじめ関係者が連携した丁寧なこ ども家庭へのサポート	計画額	13,000	13,000	13,000	3,000	3,000	45,000	新規・ 拡充	・こどもの居場所づくり支援事業補助金を創設し、市内の不登校児 童生徒等を受け入れる「こどもの居場所」運営法人2団体の事業費 に助成【新規】 ・居場所を利用するこどもの状況を各学校や教育委員会と共有す るほか「不登校対応連携会議」の活動などを通じてこども家庭を連 携してサポート【新規】 ・民間団体が市内で行うこども食堂等の事業費に助成(補助率を1 /2から2/3に変更)【拡充】	こども政策 課・こども 家庭セン ター	
					事業費	13,000					13,000				
	8	重点 事業	こども 教育 交流	〈不登校児童生徒に対する多様な支援〉 ・不登校及び不登校傾向の児童生徒がひ とりも取り残されることのないよう、あらゆる 場所や状況に応じた多様な支援を受けら れるような体制整備をすすめる。	計画額	3,640	3,700	3,700	3,700	3,700	18,440	新規・ 継続	・研究所において科学実験講座やオンライン学習支援を実施し、 多様な支援にむけて体制整備を進める【新規】 ・校内教育支援センターの充実を目指し、人員を補充 特に教室で学ぶことが困難な児童生徒への支援の充実を図る【継 続】 ・教科指導の資格・経験を有した学習指導員を配置【継続】 ・校内の事務補助を行うスクールサポートスタッフを全校に配置【継 続】	学校教育 課	
					事業費	3,640					3,640				
	9	重点 事業	こども 教育 交流	〈学校給食センター整備事業〉 ・新高山センターの整備	計画額	5,000	469,000	1,748,000	1,783,000	0	4,005,000	拡充	・R6年度から引き続き、PPP手法検討調査およびアドバイザー業 務委託を行い、運営事業者及び調理機器業者をプロポーザル方 式により選定 R6-R7継続費20, 000千円 ・R7年度に、運用開始をR10年度からR11年度に変更	教育総務 課	
					事業費	5,000					5,000				
	10	検討 事項	こども 教育 交流	〈学校の適正規模・適正配置の検討〉 ・今後の学校のあり方も含めた適正規模、適正配置に対する基本的な考え方の検討 ・学校区の再編や義務教育学校への移行等に関する検討 ・地域や学校等との意見交換の実施									継続	・学校区の再編等に関する課題の整理及び対応方法の検証	教育総務 課
	社会に巣立つ若者が、 地域を支え、社会で活 躍する志と能力を養うこ とができるようにします。	11	重点 事業	こども 教育 交流	〈こどものまちづくりへの参画〉 ・様々なチャンネルを通じたこどもの意見 聴取、参画機会の創出 ・意見を反映したこども施策の推進 ・出された意見がどう反映されたかなど、 結果のフィードバック	計画額	0	100	100	100	100	400	新規	・こども未来推進委員会として高校生2名を含む21名に委嘱・任命 し、委員会を開催(2回予定) ・こども未来計画(こども用)を策定、公表するとともに、各学校での 出前授業などで活用 ・「こども若者オンライン意見箱」を設置し、意見聴取とフィードバッ クする仕組みを開始	こども政策 課
						事業費	0					0			
		12	重点 事業	こども 教育 交流	〈朝日・高根地域の義務教育学校の整備〉 ・朝日・高根地域における義務教育学校の 整備	計画額	35,000	300,000	600,000	0	0	935,000	新規	・設計委託業務の発注及び整備内容の方針決定	教育総務 課
事業費						35,000					35,000				

教育大綱の基本方針	No.	重点 事業/ 検討 事項	分野	〈事業名〉 事業概要	第九次総合計画の重点事業・検討事項							R7年度の取組み		担当課
					事業規模(単位:千円)						新規/ 拡充/ 継続	内容		
						R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)			計	
社会に巣立つ若者が、 地域を支え、社会で活 躍する志と能力を養うこ とができるようにします。	13	重点 事業	こども 教育 交流	〈荘川地域における特色ある学校運営〉 ・ICT機器を活用した友好姉妹都市等との 交流及び情報発信 ・化石調査、ミズバショウ保存等、大学との 連携による専門的な学習 ・対人間関係能力の実践(SEL)による社 会情動的スキル(非認知能力)の育成	計画額	360	360	360	360	360	1,800	新規	・ICT機器を活用し、アメリカのデンバー市やフランスのコルマルール市等と交流し、地域の魅力を発信する等、世界とつながる外国語能力の育成を図る ・保・小(前期課程)-中(後期課程)の外国語カリキュラムの作成(長崎大理事との共同研究) ・大学等専門家との連携による地域探究学習の実施 ・対人間関係能力の実践(SEL)による社会情動的スキル(非認知能力)の育成を図る ・市内どこからでも児童・生徒が通学することができる特認校制を導入予定	学校教育課
		事業費	360					360						
	14	検討 事項	こども 教育 交流	〈地域の伝統文化の担い手確保、維持のための仕組みづくりの検討〉 ・伝承芸能等を保存・継承している団体への助成 ・歴史資料等の整理や研究、解説を行う団体への助成								拡充	・伝承芸能保存団体補助金のうち、高山市子供伝承芸能保存連合会への補助金の上限を405千円から770千円に拡充 ・歴史資料保存団体等が行う歴史資料の整理等の活動に対する助成制度を検討 ・大学連携センターの國學院大學の調査	文化財課
	15	重点 事業	都市基盤 防災 景観	〈高山駅西地区複合・多機能施設の整備〉 ・複合・多機能施設等の整備	計画額	4,000	634,000	2,567,000	4,617,000	5,099,000	12,921,000	新規	・高山駅西地区複合・多機能施設運営者選定委員会の設置、開催(2回) ・高山駅西地区複合・多機能施設の運営予定者の公募、選定(応募 2団体) ・高山駅西地区複合・多機能施設建設予定地の地質調査の実施(2箇所)	総合政策課
					事業費	4,000					4,000			
	16	重点 事業	森林 環境 エネルギー	〈木育・森林環境教育の推進〉 【森林文化や産業を支える人づくり】 ・あらゆる世代への木育・森林環境教育の推進(森林環境譲与税の活用)	計画額	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	115,000	拡充	・「ひだ木遊館」の運営支援 ・「ひだ木遊館」を拠点に木育推進事業の実施 乳幼児親子を対象とした木育プログラムの全市域への展開(移動木遊館) 小中学生や大人を対象とした林業・木工体験の実施等 ・保育園、小中学校、義務教育学校への出前講座	森林政策課
事業費					23,000					23,000				
17	重点 事業	産業 労働 プロモーション	〈雇用促進事業〉 ・誰もが能力を活かして活躍できる労働環境を整備するとともに、幅広い経験や知識を持つ多様な人材の育成・確保を促進する。	計画額	24,720	24,800	14,800	12,300	12,300	88,920	拡充	・人材確保のための情報発信に対する助成 ・ITリスティングセミナーの開催 ・インターンシップ受入事業者支援の拡充 ・外国人材受入を行う事業者支援 ・副業・兼業人材を活用する事業者支援 ・雇用促進協議会補助金の拡充(地域お仕事先見隊)	雇用・産業 創出課	
				事業費	24,720					24,720				
18	重点 事業	産業 労働 プロモーション	〈若者定住促進事業〉 若者の地元就労に対する支援 ・若者地元就労奨励金 ・若者地元就職家賃等補助金 ・奨学金返済支援事業補助金	計画額	102,420	102,500	102,500	102,500	102,500	512,420	継続	・35歳未満の地元就職者に対する支援	雇用・産業 創出課	
				事業費	102,420					102,420				

教育大綱の基本方針	No.	第九次総合計画の重点事業・検討事項										R7年度の取組み		担当課
		重点事業/ 検討事項	分野	〈事業名〉 事業概要	事業規模(単位:千円)						新規/ 拡充/ 継続	内容		
						R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)			計	
誰もが、日々の暮らしの中で、歴史・伝統、自然・科学、文化芸術、スポーツに親しみ、豊かな人間性と創造性を高めることができるようにします。	19	重点事業	こども教育交流	〈伝統的建造物群保存地区拡大事業〉 ・重要伝統的建造物群保存地区の拡大に向けた取組の実施	計画額	1,280	1,600	1,600	0	0	4,480	継続	・寺町空町町並み保存対策調査報告書をもとに、地元住民や市民向けの調査成果の報告会を開催し、町並み保存への理解を深める ・国の選定に係る必要な手続きについて、文化庁等関係機関との調整を進める	文化財課
					事業費	1,280					1,280			
	20	検討事項	こども教育交流	〈民俗資料等の整理・活用の検討〉 ・関係団体との連携も含めて、民俗資料等を整理・活用する体制の整備 ・各施設の役割分担等に基づいた保存方法の検討								継続	・旧丹生川東小等に保管する民具資料について、大学や市民と連携した調査整理の取り組みを進める ・調査結果に基づき関係者と協議を行い、保存方法を検討	文化財課
	21	重点事業	こども教育交流	〈新野球場の整備〉 ・中山公園野球場の敷地に新たな野球場を整備する。	計画額	26,000	1,191,000	1,169,600	0	0	2,386,600	拡充	・工事費の積算を行い、工事の発注及び契約手続きを進め、今年度中に解体工事に着手	スポーツ推進課
					事業費	26,000					26,000			